

## 第7回タクティール®ケア I コース終了



平成26年度認知症緩和ケア研修セミナー第7回タクティール®ケア I コースが、1月17日(土)・18日(日) 苫小牧市沼ノ端中央3丁目にあるサービス付高齢者向け住宅アシストド・ハウス沼ノ端において開催されました。参加者は6名。皆さんいずれも高齢者の介護・看護に携わる専門職の方で、認知症の方への生活支援に日頃からチーム、或は個人で取り組まれ、各種研修など積極的に参加し熱心に学ばれている皆様でした。

当日の天候は、苫小牧地域では珍しく降雪日。雪が激しく舞う国道を会場であるアシストド・ハウス沼ノ端へ急いで向い、6名の参加者の皆さんの会場準備を早くしなければと入口に着くと・・・おや？女性が入り口横に立っているではありませんか。(外ですよ外!?)。「あのお…タクティールケアご参加の方ですか？」聞くと、ニコッと笑って「ハイそうです!」「エ～ッ いやあ～申し訳ありません。お待たせして、、、」待てよ一体何時から待っていらっしやっただか?? 「電車で来ました、、、」って、「沼ノ端駅から歩いてこられたんだ。。」寒い中“Mさん”お待たせして申し訳ありませんでした。にもかかわらず、車から荷物をおろし会場へ運ぶのを手伝っていただき、教材を素敵に並べていただきました。感謝です。ありがとうございました。m(\_ \_)m

ご参加の6名の方は、昨年11月の体験セミナーを受講して下さった皆さんで、その後Iコースへと進まれました。中には、初級コースを終えられている方もいらっしゃり、積極的に認知症ケアに関する知識技術を学ばれていることがわかります。

2日間を終えた講座の感想は、「“気持ち安定し、こんなにも眠気がくるとは思わなかった” “背中を触っている時も、触られている時も接触部にじわじわとしみわたるような感覚がありました” “ぬくもりを肌で感じられ、身体も温まる感じがしました”」ナド等。また、「タクティールケアは多くの方に有効ではないか」と口々に感想をおっしゃっていただき、今後の皆様のお仕事のお役に立ち、或いはスキルの一助になれば幸いです。受講されたみなさん、実習頑張ってくださいね。応援しています。

今後は、フォローアップセミナーも随時開催して参りますので、講座受講いただきました皆様それまでの間、実習に取り組んでいただき、是非認定試験を目標にして下さい。

ありがとうございました。

### 【研修内容】

- |      |  |
|------|--|
| 第1日目 | タクティールケア理論<br>背中のタクティールケア<br>手のタクティールケア                              |
| 第2日目 | 足のタクティールケア<br>三種(背中・手・足)のタクティールケアの復習<br>認知症緩和ケア理念紹介<br>質疑応答・ディスカッション |



受講証明書を手に記念撮影(アシストド・ハウス沼ノ端)

### 受講風景 (第7回)

第7回タクティールケア I コース担当講師

シルヴィアホーム認定インストラクター

鈴木卓也

(所属: 東京 日本スウェーデン福祉研究所)



足のタクティールケア (向きに気を付けて～)



手のタクティールケア (手のひらを～)



背中のタクティールケア (ゆっくりとお～)